

平成18年度第10回（1月）理事会議事録

- ◇ 日 時：平成19年1月11日（木）午後6時30分～7時55分
- ◇ 会 場：社団法人大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者：森嶋、今井、運天、吉本、大垣、清水、竹浦、荒木、田畑、井戸田、
出野、北中、山田、酒井、神農、宮野、東野、村上、事務（岩崎）
- ◇ 欠席者：高田、高橋
- ◇ 議 長：森嶋

【 討議内容 】

I. 行動報告（12月分）

別紙参照

II. 経過報告

1. 日臨技

- ・平成19年1月27日（土）代議員会開催予定。
- ・平成19年1月13日（土）第4回学会の在り方検討委員会開催予定。
“臨床検査領域で働く全ての人に開かれた教育のための学会”
（幅広い情報を提供する）

2. 近臨技（2月3日～4日理事会あり）

- ・近臨技規約の変更について
原案について大臨技の意見として異議なしと回答する。
- ・研修会のスケジュールのあり方について
検案については、学術部高田理事に一任とする。

3. 事業局

〈情報組織部〉 部会開催（12月21日）

- ・平成18年度事業についての総合反省会および親睦会。

〈地区事業部〉 部会開催（12月21日）

- ・平成19年3月17日（土）施設連絡者会について
阿倍野区民センター地下1階小ホール 15:00～16:50
収容人数300名（教育現場のことを話すので、多くの学生にも参加を願いたい）
- ・第20回中央支部自由集会について
平成19年2月3日（土）15:00～16:30 あべのメデックスにて
“今さら聞けないシリーズ「血液ガス分析、その測定の“ツボ”とデータの読み方”

〈学術部〉 部会開催なし

4. 事務局

〈渉外部〉 部会開催（12月19日）

- ・ 献血の反省。
- ・ 大放技合同フォーラム参加と役割確認。
- ・ 平成19年度事業と予算案を最終確認した。

〈総務部〉 部会開催（12月20日）

- ・ 12月理事会開催準備。
- ・ 大臨技事務所の危機管理について討議。
- ・ 第47回近畿医学検査学会の進捗状況について報告した。
- ・ 賛助会員の対応について討議した。
- ・ 総会準備について討議した。
- ・ 感謝状対象者の推薦状の取り扱いについて討議した。
- ・ 永年会員表彰について討議した。

〈会計〉

- ・ 9月度収支計算書を作成。
- ・ 予算書確定。

〈広報〉

- ・ 大臨技ニュース12月号発行。
- ・ 大臨技ホームページ更新。
- ・ 3月号は予算総会特集をする予定。

Ⅲ. その他

- ・ 12月29日に学会（4会）打合せがあった。
（参加費と学会の進め方について）
- ・ 事業報告の件
- ・ 大阪府環境農林水産部管理室より開示広報があった。
医療廃棄物の不法投棄が報道され、感染症産業廃棄物の適正処理についてマニフェストに沿って徹底的に確認するようとのこと。
（3月17日定期総会にて、環境管理室から広報してもらいたいと要望する。）

【 議 題 】

I. 感謝状授与について

理事会後、20:00～審査委員会で検討する。
各理事によって感謝状推薦者が3名挙げられた。

松岡 喜美子（大阪府立急性期・総合医療センター）

川井 和久（大阪府藤井寺保健所）

松下 恭士（市立豊中病院）

II. 表彰状授与について（小島三郎、福見秀雄賞）

福見秀雄賞 前会長の朝山 均先生を大臨技として推薦する。

小島三郎賞は、本年度は見送り該当者なし。

III. 来年度予算案について

- ・ 収入に関して会員数の増加により増収しているが近畿学会予算支出に備え、各部の予算は抑える。
- ・ 府民フォーラムは予算の見直しを検討する。
- ・ 手話講習会は、施設連絡者会と一緒に行なう。

IV. その他

- ・ 第 47 回近畿医学検査学会について報告と検討した。

①学会（4 会）打合せ会の報告あり。

学会 4 会とは、第 54 回日本臨床検査医学会総会

第 47 回臨床化学会年会連合大会

第 47 回近畿医学検査学会

第 50 回日本臨床検査医学会近畿支部総会

②協賛企業の申し込み状況に対しての空きセミナー、広告掲載等の依頼を各理事に割り振りする。

③学会準備計画の確認

スケジュール、内容に関して、実行委員会に一任とする。

3 月に案内（4 月 1 日に HP）4 月に発送予定。

ポスターは A3 サイズで案内とともに掲示できるものにする。

6 月 18 日から演題受付し、プログラムは、10 月に発送予定。